

岐阜県保健環境研究所 第57号 令和6年11月

ぎふ保環研だより

食中毒の発生状況について

【食中毒の発生状況について】(図1)

2000 年以降の全国の食中毒発生状況をみると、食品衛生の向上により事件数、患者数ともに減少傾向にあります。2023 年は 2000 年に比べ事件数は約半数となり、患者数も約 4 分の1 に減少しました。2021 年は新型コロナウイルス感染症流行の影響により事件数が最も少ない年となりました。

病因物質別の発生状況は以下のとおりです。

- ・細菌:年別事件数に占める細菌による食中毒の割合は8割程から3割程にまで減少しました。
- ・ウイルス: ノロウイルスが大半を占めています。新型コロナウイルス感染症流行により 2020 年から 2022 年にかけていったん減少したものの、2023 年の事件数は前年に比べ約2.5 倍に増加しました。
- ・寄生虫: アニサキスが大半を占めています。2012 年 12 月にアニサキスが食中毒の届出対象に 追加されたことにより、寄生虫による食中毒の割合が増加しています。

岐阜県においては、新型コロナウイルス感染症流行前後で事件数に大きな変動は見られませんでした。しかし、2023年には21件(患者:530人)の報告があり、事件数、患者数が前年より増加しています。

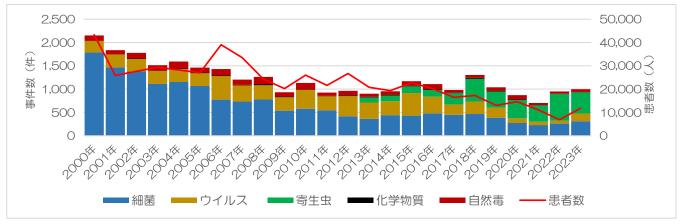


図 1. 食中毒発生状況(全国) 厚雪

厚生労働省食中毒統計より作成

【食中毒の原因施設について】(図2)

新型コロナウイルス感染症流行により事件数が減少した主な理由は、飲食店を原因とするものが大幅に減ったためです。緊急事態宣言の発出により、外出や外食の機会が減少し、飲食店の利用が控えられたことが背景にあります。

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後は飲食店での食中毒が再び増加傾向にあり、衛生管理の強化が求められます。

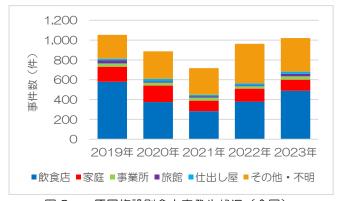


図 2. 原因施設別食中毒発生状況(全国) 厚生労働省 食中毒発生状況より作成

食中毒予防のポイント

食中毒は、病因物質が食べ物に付着し、体内へ侵入することによって発生します。 食中毒を防ぐためには、「つけない(清潔、洗浄)」・「増やさない(迅速・冷却)」・「やっつける(加熱、 殺菌)」の三原則がとても大切ですが、特に有効な予防策は病因物質によって異なります。今回は、 食中毒の発生件数の多いカンピロバクター、ノロウイルスに対する有効な対策を紹介します。

カンピロバクター

特徴

- ・ニワトリ、ウシなど多くの動物が保菌する
- ・ヒトや動物の腸管内でのみ増える
- ・ 通常の加熱調理で死滅する

有効な対策

- ・食肉から生食用食品への二次汚染を防止する
- ・食肉は生食を避け、十分に加熱調理する (中心部を75℃以上で1分間以上加熱)

<u>ノロウイルス</u>

特徴

- ヒトの腸管内でのみ増える
- アルコール消毒が効きにくい

有効な対策

・調理者の手指や調理器具の十分な洗浄、適切な 消毒を実施し、食品への二次汚染を防止する

岐阜県内で製造された生菓子の細菌検査を実施しました

生菓子が原因となる食中毒もあることから、食品の製造工程における日常的な衛生管理が、食中毒を予防するためには欠かせません。そのため、岐阜県では、2023 年度に県内の菓子製造施設で製造された生菓子(シュークリーム、大福など)95 検体について衛生指標菌*3 項目の検査を行い、衛生管理状況を確認しました。

検査の結果、一般細菌数は製品により 大きく異なり、7 検体で 100,000/g を 超えました。また、22 検体が大腸菌群陽性、 2 検体が黄色ブドウ球菌陽性という結果で した(表1)。

一般細菌数は多いほど、また大腸菌群と 黄色ブドウ球菌は陽性の場合、食中毒発生 のリスクが高まります。

そこで、これらの結果を県内の保健所と 共有し、菓子製造施設に対する衛生管理の 確認や指導に活用しています。 表 1. 生菓子 95 検体の衛生指標菌検査結果

		300以下	301 ~ 10.000	10,001 ~ 100,000	100,001 以上	- (/g)
一般細菌数	検体数	40	35	13	7	_
		(42%)	(37%)	(14%)	(7%)	_
		(陰性)	(陽性)			_
大腸菌群	検体数	73	22	_		
		(77%)	(23%)			
黄色ブドウ球菌	検体数	93	2	_		
		(98%)	(2%)			_

※ 食品、調理器具、手指などの細菌汚染状況や施設の 衛生管理が適切に実施されていることを客観的に評価する ための指標となる細菌です。

(執筆担当:保健科学部)

編集・発行

岐阜県保健環境研究所

〒504-0838 岐阜県各務原市那加不動丘 1-1 TEL: 058-380-2100 FAX: 058-371-5016

URL: http://www.health.rd.pref.gifu.lg.jp/



ホームページもご覧ください